

SOS ネット老上

セーフティ・おいぬみ・システム

No. 3

2018年

11月1日

老上学区まちづくり協議会

SOS委員会

老上学区

検索



まち協
ホーム
ページ

情報を伝え、共有する

老上学区の防災ネットワークを スタートさせます

来年2月

まずは地域から

町内等の被災状況や
救援の必要性などを
把握します

公的機関からの情報
を伝えます

10月15日現在参加団体

草津市災害対策本部

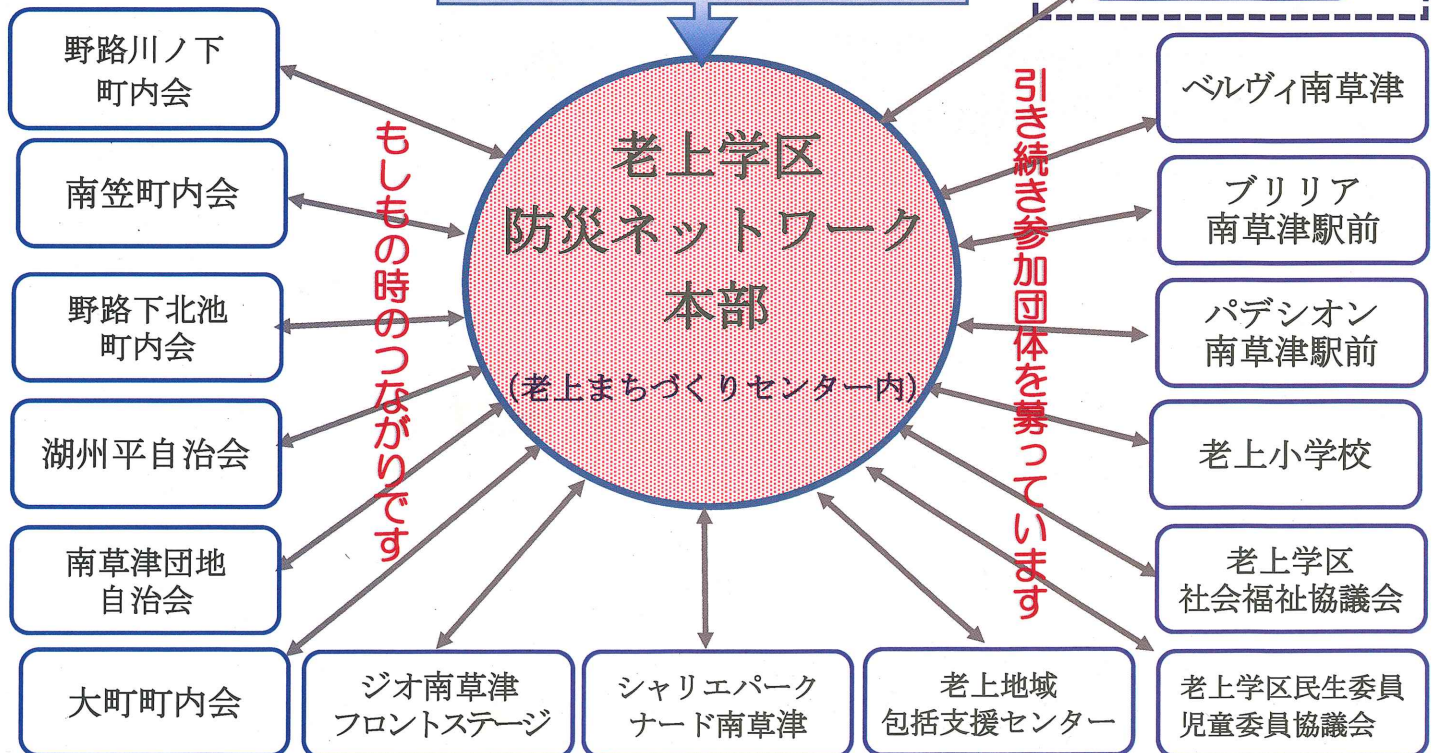
災害ボランティアセンター等

救護、広域避難所、給水・支援物資配給
などの体制づくりに協力します

ご参加ください

町内会/自治会/管理組合/
団体等で災害時連絡担当
者を決めて下さい

老上学区内の
地域・団体



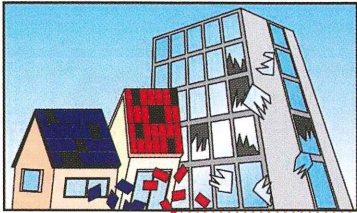
【連絡先】

老上学区まちづくり協議会 SOS委員会
(老上まちづくりセンター TEL/FAX 077-564-1430)

SOS委員会は老上学区まちづくり協議会をはじめ、学区内の団体や個人によって構成され、昨年の7月から交流を重ねてきました。

11月11日(日)「ふれあい老上まつり」で備蓄倉庫の備蓄品の展示などを行います。

SOS委員会ブースにご来場ください。会場：老上小学校、老上まちづくりセンター

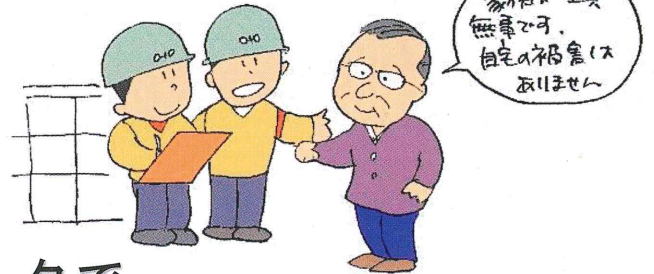


災害発生

地震、台風、大雨、竜巻などの災害にあった時、けが人が出たり、身動きがとれない人、家屋の倒壊や出火など、さまざまな事態が発生する可能性があります。

家族が離れていたり、ライフラインが停止することも考えられます。

公共機関と連絡をとりながら、地域の人などで力を合わせて行動しましょう。



防災ネットワークで

老上学区の情報をもとめます

自主防災組織
などが

災害時にすべきことは？

情報の収集と伝達

安否確認や被害状況を取りまとめます。さまざまな情報が飛び交ったり、あるいは情報がない中で、公的機関と連絡を取り合い、正しい情報を伝達します。

救出救護

負傷者や動けない人、支援を必要とする人の救出・救助を行います。必要な場合は応急手当てを行い、救護所や医療機関に搬送します。

初期消火

消防署や消防団が到着するまでの初期消火活動を行います。火災の延焼防止が主な目的ですが、無理をすることは避けます。

避難誘導

住民を避難所などの安全な場所に誘導します。災害の種類や状況によって避難経路も変化します。連絡を取り合って行います。

給食・給水

食料や水、応急物資などを配分したり、支給の要請を行います。必要に応じて、炊き出しなどの活動を行います。

避難所の運営

地域の避難所の管理運営を行います。また、公的な広域避難所であっても行政、施設管理者に協力して運営組織をつくります。